

令和6年度全国高校総体少林寺拳法競技大会 出場

武雄高校 少林寺拳法部

今の自分を乗り越える楽しさ

新 いいことに挑戦したい!と少林寺拳法を始めた2人。「努力した分成果が出るので、自分の成長を感じられるのが魅力」と話すのは主将の金丸さん。鈴木さんは、きつい練習を「不可能ことはない、絶対にできるから頑張ろう!」と思って乗り越えてきました。突く角度やスピードを意識した練習を重ね、全国の舞台で輝く少林寺拳法部。今後の目標を、金丸さんは「少林寺拳法で学んだことを活かしていきたい」と話し、鈴木さんは「資格をとって指導者になりたい。また一般の部の試合に出たいです!」と意気込んでくれました。



顧問 / 高森英文先生

地元の仲間と少林寺拳法ができたことを誇りに思ってくれていたら嬉しいです。ケガも多い中、全力で挑んだことはいい経験になりました。



左：鈴木 然さん（3年 武内町）
右：金丸 実結さん（3年 伊万里市）



JFA パーモントカップ
第34回全日本U-12フットサル選手権大会 出場

REVIVAL futsal SAGA

サッカーとは違う面白さ

フ ットサルの面白さはゴールを決めることと話してくれた樋渡さんと有馬さん。サッカーとの違いについて樋渡さんは「攻守の切替りが早いこと、リスタートに制限時間があること」と話します。ドリブルが得意な有馬さんは普段の練習に加え、自主練習でもドリブルの技術を磨いているそうです。思い出に残る試合について有馬さんは「全国大会予選の決勝戦でゴールをアシストしたこと」と話します。今後の目標について樋渡さんは「全国大会で予選を突破して決勝トーナメントに進出し、優勝を目指したい」と話してくれました。 ※8/6取材時点



代表 / 岩淵雅行さん

5年ぶりに全国大会に連れていってもらって感謝です。前は予選敗退だったので、その歴史を塗り替えてほしい。



有馬 海旺さん（小学6年 山内町）
樋渡 伍希さん（小学6年 西川登町）

第21回全国中学生弓道大会

JOC ジュニアオリンピックカップ大会（東京都）出場

武雄青陵中学校 弓道部

気持ちを鍛え自分と闘う

練 習中と練習外のメリハリがあり仲のいいチーム。「的に矢が当たった時の音を聞くと弓道の面白さを感じる」という藤瀬さん。佐々木さんは「仲間でもありライバルでもあり、互いを高め合う人間関係も弓道の魅力」と話します。弓道はメンタルが影響する競技。結果が出なくて辛い時、藤瀬さんは好きな読書やコロッケを食べて気持ちを切り替え、佐々木さんは一回泣いて悔しさをリセットするそうです。藤瀬さんに目標を聞くと「誰からも綺麗だと思ってもらえる弓道で結果を残したい」と答えてくれました。



顧問 / 岩永悠平先生

弓道は技術と高い集中力が求められるスポーツです。これまで努力してきた自分と仲間を信じて頑張ってください!



左：藤瀬 直也さん（2年 北方町）
右：佐々木 結依さん（3年 武雄町）

第5回全日本バトントワリングジュニア選手権大会 出場

ミキバトンチーム

反復練習で全国の舞台へ

バ トンを始めたきっかけは偶然にも3人同じで、地域で行われたイベントで演技を見たこと。「金属の棒一本で色んな表現ができるところがバトンの魅力です」と語る中川さんは初めて出場した全国大会で一位に。一番の思い出に残っているそうです。試合前の緊張する場面では、原さんは「ペアで出場する相手とお互いに背中を叩いて声をかけ合います」と話し野田さんは「過去の自分の演技の動画を見て、できる!と言い聞かせています」とのこと。3人は次の大会に向けて、日々の反復練習を頑張りたいと話してくれました。



コーチ / ノノ瀬美希さん

選手たちには感謝の気持ちでいっぱい。選手たちには結果よりも過程が大事だよと伝えています。



中川 柚希さん（高校1年 武雄町）
原 菜々子さん（中学3年 西川登町）
野田 あやかさん（小学6年 武雄町）